

山梨県災害ボランティア・福祉支援センター ホームページ

制作・保守管理業務 仕様書（案）

1. 目的

当センターは、山梨県における災害時のボランティアや避難生活支援などの福祉支援の中核を担うセンターであるため、災害時における各種福祉支援に関する情報発信を行うことや、平時においては当センターで実施するセミナー等の情報や、災害ボランティア等の福祉支援について学ぶコンテンツを発信し、県内の災害福祉支援体制の強化を目的としたホームページを設置する。

2. 対象

【平時】

- ① 市町村社会福祉協議会（市町村災害ボランティアセンター）
- ② 山梨DWA T関係者
- ③ 災害ボランティアに関わる団体・企業など
- ④ 災害福祉支援に関心のある個人・企業・団体など

【災害時】

- ① 災害ボランティアとして支援のために来県を検討している個人・団体
- ② 市町村社会福祉協議会（市町村災害ボランティアセンター）
- ③ 本県内で支援活動を行う団体・企業など
- ④ 山梨DWA T関係者

3. ホームページの概要・制作ページ数（サイトマップ案）

別紙「災害ボランティア・福祉支援センターHPサイトマップ（案）」参照

4. 業務の内容

（1）基本方針

- ア 上記の目的・対象へのアプローチができるような構成、デザインであること。
- イ ブラウザだけで動作するCMSにより本会職員が管理・更新が可能な設計であること。
- ウ ウェブアクセシビリティについて十分配慮されたものであること。
- エ PC、スマートフォン、タブレット端末など様々な機種に対応したページであること。
- オ 特定のブラウザの固定機能に依存しないよう留意し、下記のブラウザでホームページを表示できること
 - Edge
 - Chrome
 - Firefox
 - safari
 - android 標準ブラウザおよびsafari

カ アクセス数等の管理を GoogleAnalytics を用いて行えるように設定すること（アカウントは取得済み）

キ 閲覧者からホームページへの書き込みは不可とし、当方からの情報発信のみとすること。

ク 検索エンジン最適化（S E O）対策に配慮したデザインシステムにすること。また、検索されやすいような工夫を行うこと。

(2) 保守管理業務

ア ホームページになんらかの障害が発生した際の担当先を明確にしておくこと。

イ 災害時を含め、ホームページになんらかの障害が発生した場合は、速やかに障害の解消に向けての対応に努めること。

ウ 不測の事態に備え、ホームページの定期的なバックアップを行うこと。

(3) サーバーの確保等

ア ホームページ運営に必要なサーバー（容量その他ホームページ運営に必要なスペックを考慮した物）を受託者において確保し、必要な初期設定を行うこと。

イ コンテンツの追加を想定して十分なディスク容量を確保すること。

ウ 第三者のサーバーを利用（レンタル利用）する場合、次の基準を満たすこと。また、自社所有のサーバーを利用する場合もこれに準ずること。

　a サーバーの利用契約をする際、次の項目を遵守すること。

　・再委託は禁止すること。

　・委託先における情報セキュリティ対策に関する措置を記載した書面を提出させ、確認すること。

　・情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格の認証を取得しているまたはそれに準じた第三者機関による認証基準を満たすこと。

　・使用するO S、ミドルウェア、アプリケーションのバージョンは出来る限り新しい物を使用することとし、バージョンアップや最新のセキュリティパッチを適用すること。

　・外部からの攻撃やウイルス対策等に対し、必要な情報セキュリティを講じること。

エ ドメイン名は委託者が指定するものを新たに取得し使用すること。

(4) 成果品

ア ホームページ（写真やデザイン等を含む）

イ ホームページ設計書（電子媒体）

ウ CMS 更新マニュアル（電子媒体）

(5) その他

業務の遂行にあたって疑義が生じたとき、または、本仕様書に定めのない事項に関しては本会に連絡し、その指示を受けること。